



スケジュール



詳しくは、ホームページや広報、環境交流センターのおしらせをご覧ください。

自然学習講座 不思議いっぱいアリの生活

6月11日(日) 14:00~16:00

中央公民館

大阪府立大学大学院助教 上田昇平さん

6月9日(金) 締切、30人(先着順)

写真で元気

6月11日(日) 13:00~16:45

環境交流センター、曾根かいわい

参加費500円

6月1日(木) から受付、6人(先着順)

ゴキブリ駆除剤のホウ酸だんご作り

6月16日(金) 10:00~11:30

くらしかん

市婦人団体連絡協議会会員

参加費400円

6月9日(金) 締切、15人(先着順)

自然ふしぎ発見クラブ 文化芸術センターと 周辺の自然や緑を見てみよう

6月24日(土) 10:00~12:00(現地解散)

文化芸術センター前集合

5歳以上の子ども(小学3年生以下は保護者同伴)

6月22日(木) 締切、20人(先着順)

葉っぱでCO2を見てみよう

7月26日(水) 10:00~12:00

環境交流センター 参加費300円

小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)

7月19日(水) 締切、10人(先着順)

とよっぴーの有料配布

6月10日(土)、28日(水) 10:00~11:00

7月8日(土) 10:00~11:00

8月23日(水) 10:00~11:00

緑と食品のリサイクルプラザ

編集室から

▼百花繚乱。花のありかがその木や草の存在を教えてくれる。散歩の楽しみが更に加わる季節。でも近くの学校のサツキ。一面に同じ白い花。学校園には生物多様性を重視して多品種の植物が植えられていると思っていたから、少々違和感を持って見ている。(E)

▼「2016年は、太陽光発電の歴史的転換の年になった」と。最近手にした『通販生活』のコラムだが、太陽光発電の量産が進み、ほとんどの国で発電コストは10円以下、米国でも5.3~5.6円以下とか。日本はまだ20円前後だが、この国はホントどこか変だ。(Z)

▼私は幾つかの病気と共存しています。つまり、定期的に診察を受診している身です。それ故、日常の投薬は医師の指示をきっちり守っています。そのお陰か、ほぼ健常者と変わらぬ日常生活を送っています。病が重篤になり、家族に迷惑が掛かるのを避けたい一心です。(S)

▼竹ポットのドングリは春になると若葉が青葉に成長し生命力の強さを感じる。環境展で植えたのを1年半家で育て5月に千里中央公園にみんなで植樹している。未来の森づくりは今年が最後です。一緒に育てた孫も大学生と中3に。このドングリが豊中の緑をふやしてくれるとうれしいです。(H)

▼電力自由化で、買う電気を選べるようになった。原発に頼らない、エコな電気はどれ?ところが、アブラヤシの油で「パームオイル発電」も計画中とか。油ヤシ開発で、森林破壊、温暖化、大規模森林火災、貴重な生物資源の消失等深刻な問題が起きている。ちょっと待って、大丈夫?その電力(1)

▼今年度担当になりました。よろしくお願ひします。2017年がはじまったばかりだと思っていたのに、あっという間に今年も夏がやってきてしまいました。日焼けが気になりながらも、夏を楽しみたい気持ちに負けてしまい、真っ黒になるのが私の恒例です。(Y)

▼友人の話。通勤で道草を観察、写真を撮りため、四季ごとに道草図鑑を作っているのだとか。「夢中になって遅刻する」のはダメだけでも、試してみたい。(O)

《広報f-m》

E新開、Z奥野、S猪尾、H岡、I井下、Y結城、O前川

とよなか市民環境会議アジェンダ21

TEL:06-6844-8611

Eメール:jimukyoku@toyonaka-agenda21.jp

http://toyonaka-agenda21.jp/

豊中市立環境交流センター

http://kankyokoryu.jp/